

# 村政を問う

## 一般質問に5人登壇

### 一般質問とは

定例議会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり村当局の考え方や疑問をたずさることです。単に疑問を晴し事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

#### 波多野宏美 議員

P13

- 1 教育振興対策は
- 2 高齢者の運転免許証の自主返納は
- 3 駒寄スマートインターチェンジの活用は
- 4 防災対策は

#### 早坂 通 議員

P16

- 1 未着工の理由の説明を
- 2 先進地事例を参考に交通弱者対策を
- 3 見づらいカーブミラーの対応は

#### 村上 慎一 議員

P14

- 1 総合戦略におけるKPIの達成状況は
- 2 住民からの情報収集の新たな取り組みは
- 3 補助金交付団体に対する金額の見直しは

#### 山口 宗一 議員

P17

- 1 認知したいじめの件数は
- 2 虐待の件数は
- 3 「子ども安全協力の家」の状況は
- 4 安全な飲料水の確保は

#### 川田 敏彦 議員

P15

- 1 榛東ソーラーパーク  
基準値の約7倍のフッ素が
- 2 施工業者の瑕疵（かし）担保責任で  
スラグ撤去と原状回復を
- 3 スラグが使われた民家の被害深刻に

紙面の都合により、質問の内容を要約してあります。  
会議録の詳細は、榛東村議会のホームページに掲載します。

[榛東村議会](#) クリック



9月2日 開会初日



波多野宏美 議員

# Q 運転免許証の自主返納対策は

## A 10月から支援策を拡充

### 教育振興対策は

**問** 教育振興対策についてはどうか。

**答** 教育長 情報化の目覚ましい発展やAI等の発達により、見通しのきかない予測困難な時代を迎えています。今、子どもたちに必要な学力は、「生きて働く知識・技能」、「学びを人生や社会に活かそうとする学びに向かう力・人間性」 「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力」です。学力の育成に向けて一番大事なのは、教師の指導力を向上させることです。今年度の具体的な取り組みは、県指定の学力向上支援事業の研究実践、村教育研究所で授業研究やICT教育研究の推進、全教職員による授業の実施、ICT機器の効果的な活用、学力向上特配教員の有効活用、村費負担教職員によるきめ細かな個別指導の実施、ぐんぐんスクール等の開催、オンライン英会話等の英語教育の充実、コミュニティス

**問** 高齢者の運転免許証の自主返納についてどうなっていますか。

### 高齢者の運転免許証の自主返納は

**答** 企画財政課長 村においても、この問題は十分認識しているところです。バ

クール導入の検討などです。体力向上については、新体力テストの結果を踏まえて体力向上プランを作成し、体



駒寄スマートインターチェンジ工事予定地

タクシーの利用は、免許証を自主返納された方々への支援策として、

### 駒寄スマートインターチェンジの活用は

**問** 駒寄スマートインターチェンジの活用についてはどうなっていますか。

**答** 産業振興課長 駒寄スマートインターチェンジは、令和2年度の供用開始を

### 防災対策は

**問** 防災対策についてはどうなっていますか。

**答** 総務課長 消防に關して村は、渋川市と吉岡町で構成される渋川広域消防本部で行っているところ



村上 慎一 議員  
むら しみん いち

# ※1 Q 総合戦略の各KPI達成率は

## A 達成率向上のために努力していく

※1 KPI…重要業績評価指標（総合戦略においては施策の進捗状況を確認するための目標指標として用いられる）

### 総合戦略におけるKPIの達成状況は

**問** 「新たな雇用を創出する」に対する取り組みや成果はどのようですか。

**答** 産業振興課長  
地域産業の推進はなかなか思い通りにいかないことが多いです。今後引き続き村の産業振興のため、商工会、JA、関係機関と連携を図りながら支援に努めていきたいと思っております。

**問** 「新しい人の流れを作る」に対する取り組みや成果はどのようですか。

**答** 健康保険課長  
このKPIにはないですが、村の合計特殊出生率が平成20年から24年においては

**問** 「結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえる」に対する取り組みや成果はどのようですか。

**答** 産業振興課長  
11月に東京で行われる、オール群馬暮らしフェアに参加する際には、他課と連携を図り、相談会に臨み、村の魅力をPRしたいと思っています。

**問** LINEやフェイスブック等の近な確認、連絡、情報はどのようになっていますか。

**答** 利用による住民との身近な確認、連絡、情報はどのようになっていますか。

1・37%でしたが、平成29年においては1・49%と増加傾向にあります。子育て世代の経済負担の軽減策による成果とも言えるかと考えます。

**問** 教育委員会事務局長 放課後子ども教室では希望する家庭全員の参加を認め、この希望を叶える意味からの達成率は100%です。

**答** 供給の体制はできないのですか。

**答** 総務課長 村のホームページに代表アドレスを表示しています。即時の対応が必要なものについては、住民からの情報提供は重要なので村広報紙等を通じ、呼び掛けたいと思います。



放課後子ども教室でものづくり

### 住民からの情報収集の新たな取り組みは

LINEやフェイスブック等の近な確認、連絡、情報はどのようになっていますか。

**問** 補助金交付団体はどれくらいありますか。

**答** 企画財政課長  
公共的な活動を行う団体に福祉や環境、産業振興など各種政策目標達成に向けて補助金を支出し、合計で70件を超える補助金が今年度も計上され、補助金が50万円を超える団体は14件です。

**問** 財政の効率的運営を妨げたり、補助金の明確な目的が達成され効果が薄れてもその廃止が困難です。また、支出の明確な原則や基準がない

り、補助金の明確な目的が達成され効果が薄れてもその廃止が困難です。また、支出の明確な原則や基準がない



かわだとしひこ 川田敏彦 議員

# Q スラグは施工業者に撤去請求を

# A 原状回復しなければならない

## 榛東ソーラーパーク 基準値の約7倍のフッ素が

**問** ソーラーパーク建設のため旧榛名カントリー跡地造成

工事は平成24年2月から9月に行われまし  
た。大同特殊鋼報告によると、744㎡、大型ダンンプ169台でスラグ（製鋼時のくず）を搬入しました。ここから基準値の6・75倍のフッ素が検出され、人体に有害です。平成27年、このスラグを県は「産業廃棄物」と認定しました。どのような経過でしたか。

**答** 建設課長 旧榛名カントリー跡地造成工事は、平成24年1月契約、同月から造成工事が始まり、災害復旧工事、自然エネルギー施設関連整備工事等25年3月まで行われ、スラグ砕石は工事施工時に使用されたものと考えています。

**問** 自然エネルギーそのものは、良い施策です。問題は造成工事に産業廃棄物を埋められたことです。ソーラーパークに沿った

たウツボ沢の流れは、1kmほどで吉岡町の船尾滝に到達します。明治用水として吉岡町の農業用水、飲料水に使われています。平成29年5月、吉岡町長は大同特殊鋼に対し、吉岡町の水源に影響を及ぼさぬよう、スラグの除去を要望しています。吉岡町との協議、大同特殊鋼への申し入れな

**答** 現状はどうですか。村長 今年8月吉岡町長が来庁し話し合いました。旧榛名カントリー跡地は明治用水の水源地です。人命にかかわらないよう、早くやるべく努力したいと考えています。



榛名C C跡地ソーラーパークのスラグ撤去を早急に

## 施工業者の瑕疵担保責任で スラグ撤去と原状回復を

**問** 大同特殊鋼のスラグを使ったのは

は渋川市の佐藤建設工業です。同社は、土壌対策法の基準値を超えるフッ素を含むスラグを違法と知りながら使いました。契約書、約款41条の瑕疵担保責任（故意または重大な過失）が該当します。即刻補修工事を請求すべきだと思えますがどう

**答** 建設課長 瑕疵担保責任は、故意または重大な過失の場合10年と規定されており、村の顧問弁護士とも相談しています。村長 原状回復は一日も早くしなければなりません。住民の安心・安全を守るための義務だと考えています。

## スラグが使われた民家の被害深刻に

**問** 大同特殊鋼からスラグが使われた民家があります。スラグは膨張し、柱が傾き危険な状態です。六価クロム、フッ素は基準値の約9倍を示し、家に沿って蛇ヶ見川が流れています。一民家の問題ではないと思えます

が、実態の把握はどうしていますか。

**答** 村長 住民の安心・安全をまもるため、今までも大同特殊鋼に申し入れていますが、進展していません。私たちが現状です。私たちが手を出してほし

ばります。



はやさか とおる  
**早坂 通**  
議員

## Q 複合施設が未着工なのはなぜ

## A 防災拠点を含め計画を見直した

### 未着工の理由の説明を

**問** 中央コミュニティセンター整備事業について、当事業は第5次総合計画で、図書館・学習センター・児童館等の複合施設として計画されましたが、いまだ着工されていません。どうしてですか。

**答** 教育委員会事務局 局長 スタートする段階では色々な機能を持った複合施設としての位置づけでしたが、社会教育施設建設委員会で検討を進める中で、今後の人口減少

なども考慮して見直しを行ってきました。

**問** 第5次総合計画において平成20年から計画実施となつていますが、もう11年も経過したわけですが、人口減少以外にも理由があるのではと思

います。同時にこの整備計画に真剣に取り組んでいるのかと疑問に思えて仕方ないので、納得できるような理由の説明をしてください。

**答** 教育委員会事務局 局長 平成23年

の東日本大震災により、防災拠点も含め計画を見直したためです。

### 先進地事例を参考に交通弱者対策を

**問** 交通弱者対策についてですが、

先の質問者の答弁で、先進地事例を見ても村に適合するものはないとのことですが、全くないのですか。

**答** 企画財政課長

さまざまな先進事例を検討してあります。例えば、NPO法

ないときけません。村は一度調べてください。

はどうみても交通空白地域には該当しないのではないかと思いま

す。また乗り合いタクシーなども、財政面での負担、民間業者への影響を考えると、村にあつた事例が見当たりませんでした。

**問** 自家用有償旅客運送は、交通空白地に限らず、国土交通省に届け出ればできると認識していますが、

白地に限らず、国土交通省に届け出ればできると認識していますが、

**答** 企画財政課長

無償であれば届出等許可とか要りませんのでやることはできると思います。有償の場合、地域限定や利用者限定でやるのであれば市町村運営ですが、公共交通空白地に限定されてしま

### 見づらいカーブミラーの対応は

**問** 職員が、見づらいカーブミラー

に気づいたら、担当に報告することになっていくということですが、また住民にも、見づらいカーブミラーに気づいたら担当部署へ連絡するように周知してはどうですか。

**答** 総務課長

すでに、通報も頂いています。また交通安全会が年1回ではあります。カーブミラーの清掃、点検を行っています。



さらなる交通弱者対策の充実を（ぐるりん）



山口宗一 議員

# Q いじめの実態は

# A 県への報告件数は16件

## 認知したいじめの件数は

**問** 村の小学校並びに中学校のいじめの実態はどうなっていますか。

**答** 教育委員会事務局 局長 平成30年度において村内でいじめと認定し、県に報告した件数は16件です。月例の報告で同じ事案でも次の月に解消しない場合には、その月ご

とに積算しています。SNSからのトラブルは起きていませんか。

**答** 教育委員会事務局 局長 教育委員会は青少年健全育成の取り組みの一環として、学校や家庭、地域に向けた携帯やインターネットの扱いについての

## 虐待の件数は

**問** 村における児童虐待の実態はどうですか。

**答** 教育委員会事務局 局長 平成30年度においてゼロ歳から

の子どもの数も含めて、児童相談所に通告した児童虐待の件数は、全部で17件です。兄弟のうち一人の虐待でも、それ以外の兄弟の人数も報告しています。

**問** 相談の内容はどのようなものがありますか。

**答** 教育委員会事務局 局長 子どもが保護者から暴力を受けたり、母親がたかれ



新しいプレートに

## 「子ども安全協力の家」の状況は

**問** 子どもの登下校時、不審者から安全対応はどうなっていますか。

**答** 教育委員会事務局 局長 平成9年から村内に設置し、昨年度は186軒の方に

ご協力をいただいています。今後進めるにはプレートが必要

と考えますが予算化しますか。

**答** 教育委員会事務局 局長 今年から子ども安全協力の家は、青少年健全育成協議会が中心に取りまとめており、新しくプレートを作り直して

## 安全な飲料水の確保は

**問** 村の水道管の管路延長124km

老朽化した水道管の更新や耐震

の年代がわかつたら教えてください。

必要と考えますがどうですか。

**答** 上下水道課長 昭和50年代布設の管路延長が約10km、昭和60年代布設の管路延長が19km、平成以降は87kmです。

管の布設から約40年経過しています。

管の布設から約40年経過しています。

自主財源では実施できないので、検討しながら更新などの事業を行っていただくと考えています。